

函 農 農

令和4年(2022年)4月8日

経済建設常任委員会 委員各位

農 林 水 産 部 長

参考資料の配付について

このことについて、下記のとおり資料を配付しますのでよろしく
お願いします。

記

- 1 函館市グリーン・ツーリズム推進会議の設置について
(別紙)函館市グリーン・ツーリズム推進会議 トークセッションパンフレット

(農林水産部農務課)

函館市グリーン・ツーリズム推進会議の設置について

1 目的と概要

本市では、農村地域の活性化を図ることを目的に平成15年7月「農村地域活性化基本構想」を策定、施策展開の重点地域を亀尾地域に位置付け、農村地域活性化拠点施設「函館市亀尾ふれあいの里」を開設、その他の農村地域においても市と農業者等が連携を図りながら、農村地域活性化に資する各種グリーン・ツーリズム施策を展開してきたところである。

こうした中、昨今では亀尾地域で栽培された酒造好適米を使用した日本酒を醸造する「酒蔵」の開設、桔梗高台地域ではフランスの老舗ワイナリー資本による「醸造用ぶどう栽培」、「ワイナリー整備」など、本市に「新たな農業資源」が創出してきたことから、農業を活気あるものとし、その持続的な発展や食産業を基幹に多様な産業と連携する「6次産業化」などにつなげていくため、各界各層の意見等をいただきながら新たなグリーン・ツーリズム施策を推進していくものである。

2 推進会議の設置

【委員】

| 区分 | 委員 | |
|--------|---|----------|
| | 団体・役職 | 氏名 |
| アドバイザー | 北海道大学大学院 准教授（バルセロナ大学客員教授） | 石黒 侑介 氏 |
| | 上川大雪酒造(株)代表取締役副社長・総杜氏（帯広畜産大学客員教授） | 川端 慎治 氏 |
| | 箱館会 幹事長（函館バス(株)営業課長） | 渡部 十月哉 氏 |
| 構成員 | 農事組合法人函館つるの生産組合 代表理事 | 大槻 幸司 氏 |
| | ライスファーム HINATA 代表（酒米生産者・元ツーリズムインストラクター） | 日向 由友 氏 |
| | ド・モンティエユ&北海道 ジェネラル・マネージャー | 矢野 映 氏 |
| | 上川大雪酒造(株)五稜乃蔵 | 三浦 優美子 氏 |
| | 亀尾ふれあいの里指定管理者 管理責任者（HIF専務理事） | 池田 誠 氏 |

※事務局 函館市農林水産部農務課

3 函館市グリーン・ツーリズム推進会議（設立会議）

日時：令和4年4月15日（金）16:00～17:30

場所：函館コミュニティプラザGスクエア（本町24番1号）

次第：意見交換 他

4 函館市グリーン・ツーリズム推進会議 トークセッション

～酒造とワイナリーを結ぶグリーン・ツーリズムを通じた地域活性化～

本市の新たな農業資源である酒造好適米の生産および「酒蔵」と「ワイン」に係る農業振興の視点から、食産業などと連動した事業展開等について本会議委員がトークセッションを行う。

日時：令和4年4月16日（土）14:00～15:30

場所：函館コミュニティプラザGスクエア（本町24番1号）

参加料：無料

申込期間：令和4年4月8日（金）～4月14日（木）必着

申込み方法：FAXまたはメール ※先着30名まで

※詳細は別紙参照

2022年

4月16日(土)

14:00~15:30

函館コミュニティプラザ

Gスクエア (本町24番1号)

定員
30名

函館市グリーン・ツーリズム推進会議 トークセッション

～酒蔵とワイナリーを結ぶ グリーン・ツーリズムを通じた地域活性化～



©The Yomiuri Shimbun

北海道大学大学院
国際広報メディア・観光学院
准教授 石黒 侑介 氏



上川大雪酒造(株)
代表取締役副社長・総社氏
(帯広畜産大学 客員教授)
川端 慎治 氏



ド・モンティーク&北海道
GM 矢野 映 氏

お申込期間

令和4年4月8日(金)～4月14日(木) 必着

※応募者多数の場合は、先着順にて決定いたします。

お申込方法

FAXまたはメールにてお申し込みください。(お申込み単位は1名様でお願いします。)

【FAX】下記に氏名と電話番号を記入して送付

【メール】件名を「トークセッション参加申込み」とし、本文に氏名と電話番号を記入して送付

ふりがな
氏名

電話番号

※会場内では常時マスクを着用をいただき、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

お問い合わせ：函館市農林水産部農務課 TEL：0138-21-3343 FAX：0138-23-0325
E-MAIL：noumuka@city.hakodate.hokkaido.jp